



# 麻布幼稚園だより

令和7年3月号  
港区立麻布幼稚園  
園長 酒井 正美

明るく温かな日差しに、春の着実な訪れを感じるようになりました。沈丁花が咲き始め、修了式・学年末が近いことを知らせてくれています。

先日は、「こども会」へのご協力、ご参観をありがとうございました。「学級の友達と楽しそうにしている姿に成長を感じました。」「幼稚園で一緒に過ごした子供たち。どの子も成長した姿をみせてくれたことが感慨深かったです。」など、たくさんの感想をいただきました。保護者の皆様が、お子さんや学級・学年の取組を温かく見守り、成長した姿をしっかりと見とっていただいていると感じました。お家の方に観ていただけたこと、頑張ったことや楽しかったことを共有してもらえたことで、子供たちは心満たされ、自信へとつながったことでしょう。

2月の誕生会は、年中組が司会をしました。年長組が司会の仕方を教え、一緒に司会をしてくれました。緊張しながらも頑張る年中児はもちろん、優しく見守り応援する年長児の姿は何とも微笑ましいものでした。

今年度は、「健康な心と体を育む」「真の国際人の基礎を育む」教育を推進してきました。日常の遊びや生活の中での経験を基盤に、徒歩遠足、タグラグビーや学年に合わせた戸外遊びや運動的な遊び、伝統的な行事や日本の文化・他国の文化や言葉に触れる活動、ビオトープや栽培など身近な自然に関わる活動等を実施してきました。

今年度の教育活動については、皆様からいただいたご意見を基に「学校評価」としてまとめました。今年度の取組のよさを次年度に生かし、さらに充実した教育を進めてまいります。

「人・物・こと」に関わり、様々な体験を通して、確かな成長をした子供たち。もう少しで、一つ上の学年になることをとても楽しみにしています。成長した喜び、張り切る気持ちを大切に、修了式・学年末を迎え、自信をもち次へと進めるように支えたいと思います。

保護者、地域の皆様には、今年度の麻布幼稚園の教育活動にご理解・ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

